

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年11月12日

【四半期会計期間】 第86期第2四半期(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

【会社名】 株式会社パーカーコーポレーション

【英訳名】 PARKER CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 石田 宏一郎

【本店の所在の場所】 東京都中央区日本橋人形町二丁目22番1号

【電話番号】 03(5644)-0600(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役業務本部長 山崎 敏男

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋人形町二丁目22番1号

【電話番号】 03(5644)-0600(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役業務本部長 山崎 敏男

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)
株式会社パーカーコーポレーション大阪支店
(大阪市北区豊崎二丁目7番5号)
株式会社パーカーコーポレーション名古屋支店
(名古屋市中村区名駅三丁目20番1号)
株式会社パーカーコーポレーション九州支店
(北九州市小倉北区浅野二丁目11番15号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第85期 第2四半期 連結累計期間	第86期 第2四半期 連結累計期間	第85期
会計期間		自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高	(千円)	13,245,070	14,598,839	27,608,893
経常利益	(千円)	592,660	675,304	1,217,003
四半期(当期)純利益	(千円)	346,432	371,920	684,811
四半期包括利益又は包括利益	(千円)	313,686	460,281	716,459
純資産額	(千円)	14,093,939	14,826,724	14,441,140
総資産額	(千円)	27,483,008	30,532,059	30,037,299
1株当たり四半期(当期) 純利益金額	(円)	13.37	14.35	26.42
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額	(円)			
自己資本比率	(%)	46.1	43.6	43.4
営業活動による キャッシュ・フロー	(千円)	54,538	1,274,113	1,033,009
投資活動による キャッシュ・フロー	(千円)	642,098	561,907	1,202,790
財務活動による キャッシュ・フロー	(千円)	154,320	363,204	167,548
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(千円)	4,695,515	5,480,757	5,096,946

回次		第85期 第2四半期 連結会計期間	第86期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日
1株当たり四半期純利益金額	(円)	9.67	8.60

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 経営成績の分析

当第2四半期連結累計期間におけるグローバル経済は、米国経済回復の足取りは重く、欧州債務問題は長期化し、更にはアジア諸国経済の減速傾向も現れ依然として不透明な状況で推移しました。

わが国の経済につきましては、復興需要による景況感の改善が見られたものの低迷する海外市況、円高傾向の定着、新興諸国との競合激化等により厳しい状況におかれました。

このような経済情勢の下、当社グループでは国内外におきまして業容の拡大を図るために新たな製造会社を連結子会社に加え、生産効率の向上と販路の開拓にも努めてまいりました。

その結果、当社グループの第2四半期の連結業績は、売上高は14,598百万円（前年同期比10.2%増）、営業利益は646百万円（前年同期比14.7%増）、経常利益は675百万円（前年同期比13.9%増）となり、四半期純利益は371百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

・機械部門

海外向け自動車製造設備及び製靴関連の大型設備物件の受注があり、また設備の製造効率改善も推進しました。

当部門の売上高は、1,102百万円（前年同期比7.6%増）、営業損失は12百万円（前年同期の営業損失は84百万円）となりました。

・化成品部門

中国における自動車の堅調な需要増加、及び国内での復興需要やエコカー補助金の政策支援を得て好調な自動車生産による売上高の増加に加え、建築関連資材の販売も順調に推移しました。

当部門の売上高は、3,245百万円（前年同期比25.0%増）、営業利益は443百万円（前年同期比58.2%増）となりました。

・化学品部門

前年同期比において設備物件の受注は減少しましたが、製造業の操業レベルの回復により一般工業用ケミカルの需要増加に特殊塗料の販売が加わりました。

当部門の売上高は、2,458百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は4百万円（前年同期の営業損失は29百万円）となりました。

・産業用素材部門

中国及び国内市場における自動車用防音材の販売は堅調に推移したものの、家電用防音材については欧州での販売低迷に加え製造コストの上昇や現地メーカーとの競合等の影響を受けました。

当部門の売上高は、5,132百万円（前年同期比18.1%増）、営業利益は159百万円（前年同期比51.7%減）となりました。

・化工品部門

産業用及びカーケア関連ケミカルの販売は堅調に推移しましたが、薄型テレビを主体とするデジタル家電製品の販売低迷によりファインケミカルの販売は減少しました。

当部門の売上高は、1,487百万円（前年同期比5.5%減）、営業利益は11百万円（前年同期比53.6%減）となりました。

・その他部門

日中間貿易は堅調に推移したものの、円高の影響によりロシア向けケミカル品の貿易は減少しました。当部門の売上高は、1,172百万円（前年同期比8.4%減）、営業利益は40百万円（前年同期比2.8%減）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ494百万円増加し、30,532百万円となりました。主な要因は、PARKER-PCP AUTO COMPONENTS PVT. LTD.の新規連結等に伴う有形固定資産の増加（221百万円）及びたな卸資産の増加（336百万円）によるものです。

負債は前連結会計年度末と比べ109百万円増加し、15,705百万円となりました。主な要因は、たな卸資産の購入による支払手形及び買掛金の増加（284百万円）によるものです。

純資産は前連結会計年度末と比べ385百万円増加し、14,826百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加（301百万円）及び少数株主持分の増加（108百万円）によるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、383百万円の増加の5,480百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益664百万円（前年同期は582百万円）、減価償却費377百万円（前年同期は326百万円）、売上債権の増減額によるキャッシュ・フローの増加494百万円（前年同期は508百万円の減少）、仕入債務の増減額によるキャッシュ・フローの増加215百万円（前年同期は121百万円の増加）、法人税等の支払額162百万円（前年同期は267百万円）等により、1,274百万円の収入（前年同期は54百万円の支出）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、短期貸付金の実行、自動車用金型等の有形固定資産の取得による支出等により、561百万円の支出（前年同期は642百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の純増減額によるキャッシュ・フローの減少227百万円（前年同期は309百万円の収入）、配当金の支払51百万円（前年同期は64百万円）等により、363百万円の支出（前年同期は154百万円の収入）となりました。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は312百万円であります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	40,000,000
計	40,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成24年11月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	26,801,452	26,801,452	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数は、 1,000株であります。
計	26,801,452	26,801,452		

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成24年9月30日		26,801		2,201,205		2,210,605

(6) 【大株主の状況】

平成24年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
日本パーカライジング株式会社	東京都中央区日本橋1丁目15 1	6,058	22.6
ビービーエイチ フォー ファイデ リテイ ロー プライズド スト ック ファンド(プリンシパル オール セクター サポートフ オリオ)(常任代理人 株式会 社三菱東京UFJ銀行)	82 DEVONSHIRE ST BOSTON MASSACHUSETTS 02109360582 (東京都千代田区丸の内2丁目7-1)	2,400	9.0
ユニベスト株式会社	東京都中央区銀座4丁目13 15	1,476	5.5
株式会社日本パーカーライジン グ広島工場	広島県広島市南区出島1丁目34 26	877	3.3
里見 菊雄	東京都大田区久が原	670	2.5
公益財団法人里見奨学会	東京都中央区日本橋1丁目15 1	646	2.4
浜田 信	神奈川県鎌倉市佐助	562	2.1
旭東セラミック株式会社	愛知県尾張旭市東栄町4丁目8 1	548	2.0
納塚 康子	京都府相楽郡精華町桜が丘	502	1.9
日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8 11	444	1.7
計		14,184	52.9

(注) 1. 上記のほか当社所有の自己株式883千株(3.3%)があります。

2. 上記の所有株式数のうち、信託業務に係る株式数は、次のとおりであります。

日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 444千株

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 883,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 25,727,000	25,727	
単元未満株式	普通株式 191,452		
発行済株式総数	26,801,452		
総株主の議決権		25,727	

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」及び「単元未満株式」欄には、証券保管振替機構名義の株式がそれぞれ4,000株(議決権4個)及び622株含まれております。

2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式388株が含まれております。

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
株式会社パーカー コーポレーション	東京都中央区日本橋人形町 二丁目22番1号	883,000		883,000	3.30
計		883,000		883,000	3.30

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,120,584	5,506,131
受取手形及び売掛金	8,684,017	8,297,607
商品及び製品	2,008,950	2,205,646
仕掛品	36,163	117,709
原材料及び貯蔵品	532,667	590,441
繰延税金資産	177,622	179,944
その他	703,461	832,101
貸倒引当金	13,534	15,060
流動資産合計	17,249,934	17,714,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,704,005	5,786,410
減価償却累計額	3,012,044	3,132,296
建物及び構築物(純額)	2,691,960	2,654,114
機械装置及び運搬具	3,230,454	3,474,062
減価償却累計額	2,301,958	2,411,528
機械装置及び運搬具(純額)	928,495	1,062,534
土地	4,301,716	4,305,848
リース資産	375,025	476,210
減価償却累計額	128,662	184,704
リース資産(純額)	246,363	291,506
建設仮勘定	103,378	138,759
その他	2,671,033	2,786,712
減価償却累計額	2,311,156	2,386,455
その他(純額)	359,877	400,257
有形固定資産合計	8,631,792	8,853,020
無形固定資産		
リース資産	27,958	19,723
その他	33,486	114,000
無形固定資産合計	61,444	133,723
投資その他の資産		
投資有価証券	3,439,198	3,309,020
長期貸付金	238,000	68,517
繰延税金資産	2,619	3,001
その他	606,131	641,893
貸倒引当金	191,822	191,639
投資その他の資産合計	4,094,127	3,830,793
固定資産合計	12,787,365	12,817,537
資産合計	30,037,299	30,532,059

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,191,949	5,476,227
短期借入金	4,531,899	4,319,534
1年内返済予定の長期借入金	-	1,300,000
リース債務	136,444	168,541
未払法人税等	195,118	248,913
賞与引当金	329,272	362,301
繰延税金負債	1,209	46
その他	1,123,638	1,091,869
流動負債合計	11,509,532	12,967,432
固定負債		
長期借入金	2,480,000	1,180,000
リース債務	150,992	157,813
繰延税金負債	206,994	172,761
退職給付引当金	971,846	971,890
役員退職慰労引当金	197,311	184,204
負ののれん	25,774	17,985
資産除去債務	13,201	13,400
その他	40,505	39,846
固定負債合計	4,086,625	2,737,902
負債合計	15,596,158	15,705,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,201,205	2,201,205
資本剰余金	2,277,399	2,277,399
利益剰余金	8,433,680	8,735,595
自己株式	201,393	201,501
株主資本合計	12,710,891	13,012,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,018,090	938,434
繰延ヘッジ損益	18,598	319
為替換算調整勘定	706,390	633,025
その他の包括利益累計額合計	330,297	305,089
少数株主持分	1,399,951	1,508,936
純資産合計	14,441,140	14,826,724
負債純資産合計	30,037,299	30,532,059

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	13,245,070	14,598,839
売上原価	9,682,114	10,891,681
売上総利益	3,562,955	3,707,157
販売費及び一般管理費	1 2,998,816	1 3,060,241
営業利益	564,139	646,915
営業外収益		
受取利息	11,499	12,214
受取配当金	15,345	17,685
負ののれん償却額	8,018	8,018
持分法による投資利益	58,465	47,436
デリバティブ評価益	21,660	19,442
その他	30,585	37,582
営業外収益合計	145,574	142,380
営業外費用		
支払利息	30,620	36,387
為替差損	58,280	53,463
その他	28,151	24,141
営業外費用合計	117,053	113,992
経常利益	592,660	675,304
特別利益		
固定資産売却益	2,567	5,481
特別利益合計	2,567	5,481
特別損失		
固定資産除却損	11,155	323
投資有価証券評価損	-	13,974
会員権評価損	1,472	1,753
特別損失合計	12,627	16,050
税金等調整前四半期純利益	582,599	664,734
法人税、住民税及び事業税	171,268	214,800
法人税等調整額	1,491	8,366
法人税等合計	172,760	223,166
少数株主損益調整前四半期純利益	409,839	441,568
少数株主利益	63,407	69,647
四半期純利益	346,432	371,920

【四半期連結包括利益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	409,839	441,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	43,620	69,615
繰延ヘッジ損益	11,541	19,435
為替換算調整勘定	24,279	119,399
持分法適用会社に対する持分相当額	16,712	11,635
その他の包括利益合計	96,153	18,713
四半期包括利益	313,686	460,281
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	278,992	359,965
少数株主に係る四半期包括利益	34,694	100,315

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	582,599	664,734
減価償却費	326,546	377,002
投資有価証券評価損益(は益)	-	13,974
負ののれん償却額	8,018	8,018
デリバティブ評価損益(は益)	21,660	19,442
賞与引当金の増減額(は減少)	5,327	32,962
退職給付引当金の増減額(は減少)	24,827	136
受取利息及び受取配当金	26,844	29,900
支払利息	30,620	36,387
持分法による投資損益(は益)	58,465	47,436
有形固定資産除却損	11,155	323
有形固定資産売却損益(は益)	2,567	5,481
売上債権の増減額(は増加)	508,588	494,825
たな卸資産の増減額(は増加)	13,586	288,052
仕入債務の増減額(は減少)	121,530	215,181
その他	263,348	8,569
小計	216,046	1,445,492
利息及び配当金の受取額	27,580	27,838
利息の支払額	31,115	36,574
法人税等の支払額	267,050	162,643
営業活動によるキャッシュ・フロー	54,538	1,274,113
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(は増加)	5,942	1,279
有形固定資産の取得による支出	335,147	255,501
有形固定資産の売却による収入	10,024	15,763
投資有価証券の取得による支出	61,284	16,851
貸付けによる支出	160,000	235,700
貸付金の回収による収入	500	82
その他	90,247	68,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	642,098	561,907
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	309,796	227,375
ファイナンス・リース債務の返済による支出	38,852	81,469
長期借入金の返済による支出	50,000	-
配当金の支払額	64,798	51,837
その他	1,825	2,522
財務活動によるキャッシュ・フロー	154,320	363,204
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,226	29,956
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	548,543	378,957
現金及び現金同等物の期首残高	5,238,221	5,096,946
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	5,836	4,854
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,695,515	5,480,757

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	
1 連結の範囲の重要な変更	第1四半期連結会計期間より、重要性が増したため、子会社であるインドのPARKER-PCP AUTO COMPONENTS PVT. LTD.を連結の範囲に含めております。

【会計方針の変更等】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)	
当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。	
これによる、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。	

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	
1 税金費用の計算	当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務

子会社の輸入通関納付猶予に対して、次のとおり債務保証を行っております。

前連結会計年度 (平成24年3月31日)		当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)	
PARKER INTERNATIONAL CORP. (THAILAND)LTD.	85,168千円	PARKER INTERNATIONAL CORP. (THAILAND)LTD.	99,691千円

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
保管・運送費	476,687千円	521,766千円
給与手当・賞与金	755,532 "	790,309 "
賞与引当金繰入額	299,502 "	334,596 "
退職給付費用	61,004 "	57,723 "
役員退職慰労引当金繰入額	8,357 "	9,388 "
試験研究費	292,628 "	312,187 "

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

- 1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
現金及び預金	4,703,574千円	5,506,131千円
預入期間が3か月を超える定期預金	8,058 "	25,373 "
現金及び現金同等物	4,695,515千円	5,480,757千円

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月28日 定時株主総会	普通株式	64,798	2.5	平成23年3月31日	平成23年6月29日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年11月8日 取締役会	普通株式	51,837	2.0	平成23年9月30日	平成23年12月5日	利益剰余金

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月27日 定時株主総会	普通株式	51,837	2.0	平成24年3月31日	平成24年6月28日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年11月6日 取締役会	普通株式	64,795	2.5	平成24年9月30日	平成24年12月5日	利益剰余金

3. 株主資本の著しい変動

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,024,287	2,596,565	2,425,197	4,344,002	1,574,767	11,964,820	1,280,249	13,245,070		13,245,070
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,188	75,685	38,297	27,310	144	142,626	49,333	191,959	191,959	
計	1,025,475	2,672,250	2,463,494	4,371,313	1,574,912	12,107,446	1,329,583	13,437,030	191,959	13,245,070
セグメント利益又は 損失()	84,576	280,039	29,237	330,917	25,127	522,271	41,868	564,139		564,139

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 2
	機械部門	化成品 部門	化学品 部門	産業用 素材部門	化工品 部門	計				
売上高										
外部顧客への売上高	1,102,467	3,245,236	2,458,678	5,132,278	1,487,641	13,426,302	1,172,536	14,598,839		14,598,839
セグメント間の 内部売上高又は振替高		47,464	19,807		60	67,332	55,846	123,178	123,178	
計	1,102,467	3,292,701	2,478,485	5,132,278	1,487,701	13,493,634	1,228,383	14,722,017	123,178	14,598,839
セグメント利益又は 損失()	12,997	443,099	4,672	159,768	11,656	606,198	40,717	646,915		646,915

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油関連商品・不動産賃貸・介護機器を含んでおります。

2 報告セグメントの利益と四半期連結損益計算書の営業利益との差額は、「その他」の区分の利益であります。

(金融商品関係)

金融商品の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(有価証券関係)

有価証券の四半期連結貸借対照表計上額その他の金額は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(デリバティブ取引関係)

デリバティブ取引の四半期連結会計期間末の契約額等は、前連結会計年度の末日と比較して著しい変動がありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額	13円37銭	14円35銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	346,432	371,920
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	346,432	371,920
普通株式の期中平均株式数(株)	25,919,036	25,918,288

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

第86期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)中間配当について、平成24年11月6日開催の取締役会において、平成24年9月30日の株主名簿に記録された株主に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議いたしました。

配当金の総額	64,795千円
1株当たりの金額	2円50銭
支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成24年12月5日

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月9日

株式会社パーカーコーポレーション

取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 小 森 幹 夫 印指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 佐 野 康 一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社パーカーコーポレーションの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社パーカーコーポレーション及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。